Flutterアプリ開発演習

スマートフォンアプリの開発環境として、同一コードを共有して、Androidアプリ、iOSアプリを開発できるクロスプラットフォームアプリ開発フレームワークが数多く登場しています。



その中でも現在最も注目を浴びているフレームワークがGoogleのFlutterであり、その特徴として、迅速開発、表現力豊かで柔軟なUI、高速動作を挙げることができます。

Flutterは、当初モバイルアプリに限定したUIツールキットでしたが、Webアプリやデスクトップアプリもサポートされつつあり、共通のコードを用いて多様なOS上で動作するアプリを開発できます。

本研修では、演習・実習を通して、開発言語であるDartの基本文法とFlutterによるアプリ開発の基本について理解を深めます。

また、SQLiteを利用したメモ帳アプリの構築を通して、簡易なデータベースアプリの開発方法を学びます。

コース詳細	
研修講座コード	TE110
受講料	¥60,500
開催予定	2日間(12時間) 2024-08-01 (木) ~ 2024-08-02 (金)
開講時間	9:30-16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	「HTML/CSS/JavaScriptによるコンテンツ作成入門」受講者又は同等の知識(HTML, CSS, JavaScript(ES6)の基本 的理解)をお持ちの方
対象者	クロスプラットフォームに対応したフレームワークによるアプリ開発方法について学びたい方
到達目標	Flutterで用いられるプログラミング言語Dartの文法とFlutterによるアプリ開発の基本を理解し、ウィジェットの開発とナビゲーションによる複数画面に遷移するアプリを開発できる。
講師	株式会社イワテシガ 田中 充 https://r4hs.com/
備考	
研修内容	Flutterの概要 開発環境の構築(VS Code , Android Studio, Flutter SDK) はじめてのFlutterアプリの開発 Dartの基本文法 ウィジェットの作り方の基本 <2日目> イベント処理 ナビゲーション データと状態管理 SQLiteを用いたメモ帳アプリの開発 ◎実習環境:Chrome、VS Code、Android Studio 演習はAndroidのエミュレータ等で実施しますが、Android端末をお持ちの場合は、実機での動作確認ができます。 ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間:平日 9:00~17:00

お問合せ: https://www.deos.co.jp/contact

電話: (011) 816-9700